

23春闘交渉速報

第4回交渉 感染症対策、福利厚生など

安心して働けるために 感染症対策の徹底・福利厚生の充実等を！

〈交渉概要・詳細は交渉情報を参照〉

◎新型コロナウイルス感染症に関して政府が今年5月8日に分類を2類から5類に引き下げられるが、会社として対応はどのようにするのか。

会社：厚生労働省・国土交通省からガイドラインが出される予定なので、そのガイドラインに沿った対応で進めたい。現時点で、提示できる具体的な形のものはない。

◎購入券のスマートEX化は、制度移行時から乗車券の新幹線と在来線が切り離されたり個人でWEB環境やクレジットカードがない社員に対して不便を強いられるなど問題点が多い。

会社：要望を受けながら改良は進めてきたが、現時点で大幅な改良を実施する予定はない。

◎60歳到達時の支給の旅行券に対し、コロナ禍の特例措置として期限の延長や失効者の保障、店舗にいかずに手続きできる環境整備などをする考えはないのか。



会社：期限の延長等は、考えていない。ツアーズの閉店が出ているのは承知しているが、店舗へ出向けないのなら記載されている連絡先へ電話して聞いてもらうしかないのではないかと。

◎居住地から公共交通機関がなく、車や自転車を利用している社員は駐車場や駐輪場の料金を自己負担している実態がある。会社への通勤のために借りているのであるから、会社が負担すべきだと考える。

会社：駐車場等は、個人が使用しているのであるから、会社が負担する考えはない。

ベースアップは社員と家族の願い

国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：寺崎 浩